



平成 29 年 長野県

冬山情報

無事帰るまでが登山



[島崎三歩の山岳通信 特別連載]

信州 山のプロフェッショナル Vol.2 横尾山荘 山田直さん

長野県からのお知らせ

御協力ください！山を楽しむ皆さんの**安全対策**のために
～ふるさと信州寄付金～



長野県では、県が取り組むさまざまな事業にご参加をいただく「ふるさと信州寄付金」を募集しています。

お寄せいただいた寄付金は、次のような取組みに活用されます。多くの皆様のご協力をお願いします。

【活用例】

- 山岳遭難救助活動
- 山岳遭難防止のための活動
- 登山道や遊歩道の整備
- 山岳パトロール活動
- 登山口での案内相談 など



みなさまのご協力をお願いします！

お寄せいただいた寄付金は、ふるさと納税制度による税制上の優遇措置が適用されます。
また、1万円以上寄付いただいた方には信州ブランド品を贈呈します。

寄付時には「その他」を選択いただき、
「山岳遭難対策」と記述してください。

〔お問い合わせ先〕
〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2
長野県庁総務部税務課総務係
TEL 026-235-7046 FAX 026-235-7497
Mail zeimu@pref.nagano.lg.jp

ふるさと信州寄付金
ウェブサイト



ま え が き

冬山は、山の美しさが雪の白さで一層際立ち、登山者を魅了する絶景が広がっています。一方、冬山は、吹雪や寒冷、雪崩など、厳しい自然条件下での登山となることから、冬山を志す登山者には、それらを克服できる強靱な体力と確実な技術・知識、経験に裏付けられた的確な判断力が必要となります。

昨年の冬山シーズン中は過去5年間で最多となる50件の遭難が発生し、遭難者62名のうち11名が山で命を落としています。その中には自身の実力以上の登山をしたり、天候判断を見誤ったために発生したケースも見られました。

登山をされる方は、自分の体力・技術・経験に応じた山を選ぶとともに、天候や積雪の状況などの情報を必ず確認して、事前の計画段階から、厳しい冬山に対応できる装備を整え余裕のある日程で安全な登山に心がけて下さい。

平成29年12月



冬山情報

平成 29 年冬山情報
編集 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2
長野県警察本部山岳安全対策課
長野県警察山岳救助隊
発行 長野県山岳遭難防止対策協会
(長野県観光部山岳高原観光課)

もくじ

- 2 冬山の遭難事例 (平成 28 年 12 月～平成 29 年 3 月)
- 4 冬山で遭難しないために
- 6 山域別冬山遭難発生状況 (平成 25 年～平成 29 年)
- 7 天気概況

山岳情報

- | | | | |
|----|--------|----|---------------|
| 8 | 槍穂高連峰 | 16 | 八ヶ岳連峰 |
| 10 | 後立山連峰 | 18 | 戸隠連峰、志賀高原 |
| 12 | 中央アルプス | 19 | 菅平・湯ノ丸高原、浅間連峰 |
| 14 | 南アルプス | 20 | 御嶽山、奥秩父 |
-
- 21 山岳ヘルメットはあなたの「命」を守ります
 - 22 緊急時を想定した装備品の携行について
 - 23 もしも遭難してしまったら
 - 24 雪崩死亡事故を考える
 - 26 ロープの向こう側
 - 28 信州 山のプロフェッショナル
Vol.2 横尾山荘 代表取締役 山田直さん
 - 30 信州登山案内人のお知らせ

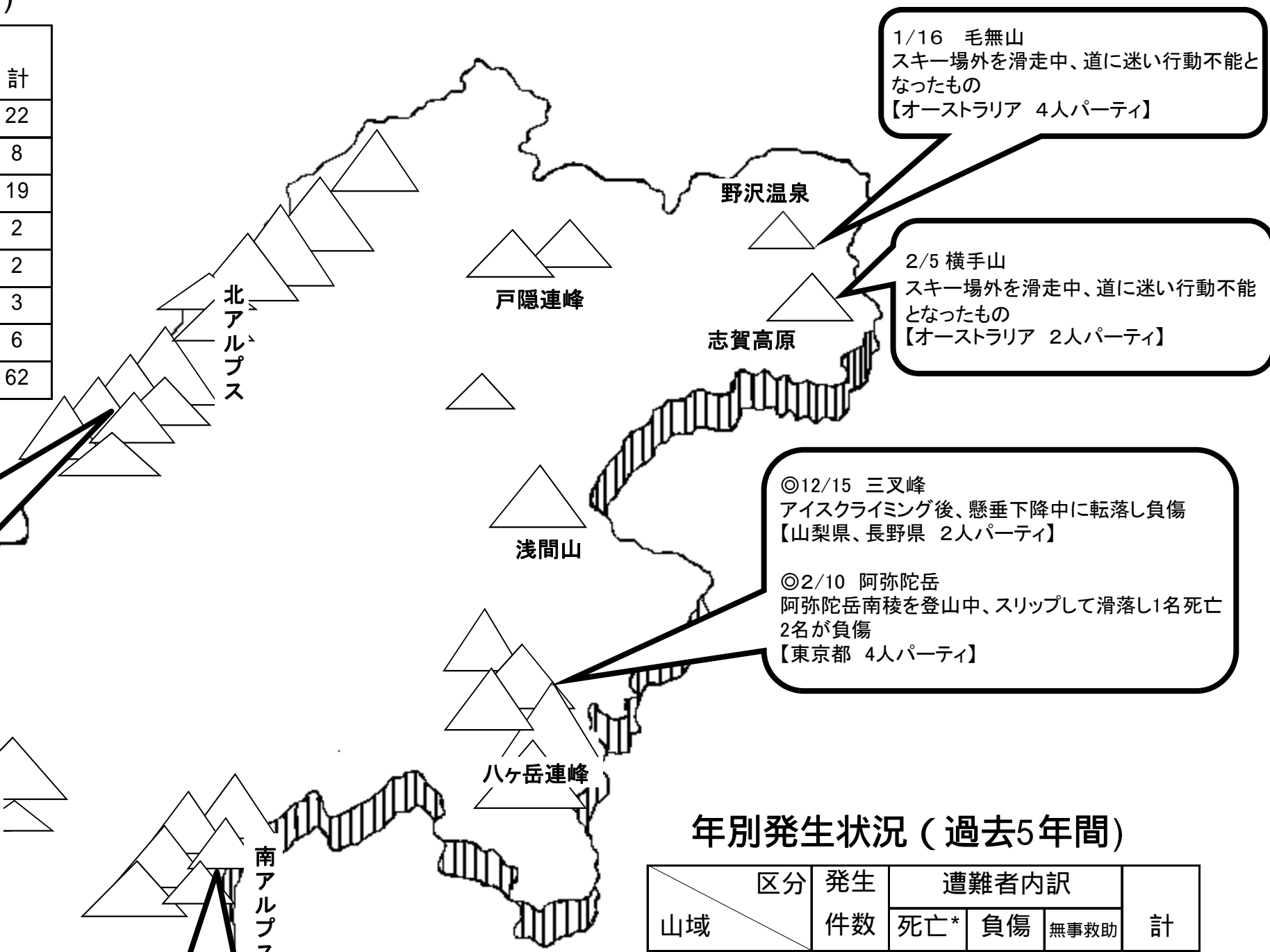
山岳情報の問い合わせは

- 1 長野県警察ホームページ
<http://www.pref.nagano.lg.jp/police/>
- 2 山岳情報電話(平日 8:30~17:15)
(0 2 6) 2 3 5 - 3 6 1 1
長野県警察本部山岳安全対策課山岳遭難救助隊

登山安全条例 (登山計画書の提出など) について
長野県観光部山岳高原観光課(平日 8:30~17:15)
(0 2 6) 2 3 5 - 7 2 5 1

態様別発生状況 (H28.12~H29.3)

態様	区分	発生 件数	遭難者内訳				計
			死亡	行方不明	負傷	無事救助	
転落・滑落		19	5		17		22
転倒		8			8		8
道迷い		10				19	19
雪崩		2	1		1		2
発病		2				2	2
疲労凍死傷		3	2			1	3
不明・その他		6	3	2		1	6
合計		50	11	2	26	23	62



◎12/25 西穂高岳
下山中ピラミッドピーク付近で滑落し負傷
【東京都 単独】

◎1/29 唐松岳
八方尾根ガラガラ沢をスキー滑走中に転倒し負傷
【東京都 4人パーティ】

◎2/22 乗鞍岳
位ヶ原付近をスキー滑走中に転倒し負傷
【長野県 5人パーティ】

◎12/30 宝剣岳
宝剣岳山頂付近を縦走中、滑落し負傷
【兵庫県 2名パーティ】

◎2/15 木曾駒ヶ岳
単独で登山中、山頂付近で疲労及び低体温症により行動不能となり死亡
【奈良県 単独】

◎1/2 甲斐駒ヶ岳
山頂から六方石方面に下山中何らかの原因により滑落し死亡
【埼玉県 単独】

◎12/15 三叉峰
アイスクライミング後、懸垂下降中に転落し負傷
【山梨県、長野県 2人パーティ】

◎2/10 阿弥陀岳
阿弥陀岳南稜を登山中、スリップして滑落し1名死亡
2名が負傷
【東京都 4人パーティ】

1/16 毛無山
スキー場外を滑走中、道に迷い行動不能となったもの
【オーストラリア 4人パーティ】

2/5 横手山
スキー場外を滑走中、道に迷い行動不能となったもの
【オーストラリア 2人パーティ】

年別発生状況 (過去5年間)

山域	区分	発生 件数	遭難者内訳			計
			死亡*	負傷	無事救助	
平成 25 年		34	14	16	11	41
平成 26 年		28	7	19	17	43
平成 27 年		35	11	22	9	42
平成 28 年		37	8	20	19	47
平成 29 年		50	13	26	23	62

死者数には行方不明者も含む

冬山で遭難しないために

～ 遭難は他人事ではありません～

用意周到な計画を！

登山計画に無理があったり、装備が不十分だと、遭難につながるおそれがあります。

冬山は、一旦天候が悪くなると数日間吹雪が続くことがあるため、予定を変更して滞在（停滞）したり、撤退をしなければならない場合があります。

余裕ある日程と自分の体力・技術・経験に応じたコース選定や携行する装備などを十分検討して計画を立てましょう。

特に、行動中の撤退する判断は遅れないように注意して下さい。



雪崩に注意！

気温の上昇や、積雪状況によっては雪崩が発生しやすくなります。

必ず雪崩ビーコンを携行するとともに、積雪、降雪の状況や気温の変化にも十分注意して、登山ルートやテント設営場所を慎重に選定しましょう。



八ヶ岳連峰で発生した雪崩跡

単独登山は大きなリスク！

単独登山者は、疲労や怪我で行動ができなくなった時、携帯電話等の通信手段が不通の場合、助けを呼ぶことができず、救助が遅れたり、行方不明となる可能性があります。

単独登山は控え、パーティを組んで登山をするとともに、単独登山をする場合は、必ず家族や友人などに登山計画を知らせておきましょう。

転倒・滑落しないために

山岳遭難の態様で最も多いのが転倒・滑落です。

雪上斜面で転倒や滑落すれば、停止することが難しく、大怪我や命をおとす可能性があります。

雪山登山をする場合、ピッケルやアイゼン等の装備の使い方を正しく理解し、雪上の歩き方やピッケルを使った滑落停止等の雪上技術を身につけてから入山するようにしましょう。



雪上で救助活動中の県警救助隊員

必ず登山計画をたて、家族や友人等と共有しましょう！

登山で行方不明となった人を迅速に捜索し、救助するためには、帰宅しないことに最初に気が付く家族や友人等に、あらかじめ登山計画を伝えておくことが大切です。

長野県では平成28年7月1日から「長野県登山安全条例」により指定登山道を通行する場合は、登山計画書の届出が必要となりました。なお、作成した登山計画書はインターネットでも提出できます。

長野県ホームページ（電子申請）

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/tozanjorei/tozanjorei.html>



日本山岳ガイド協会運営の「コンパス」

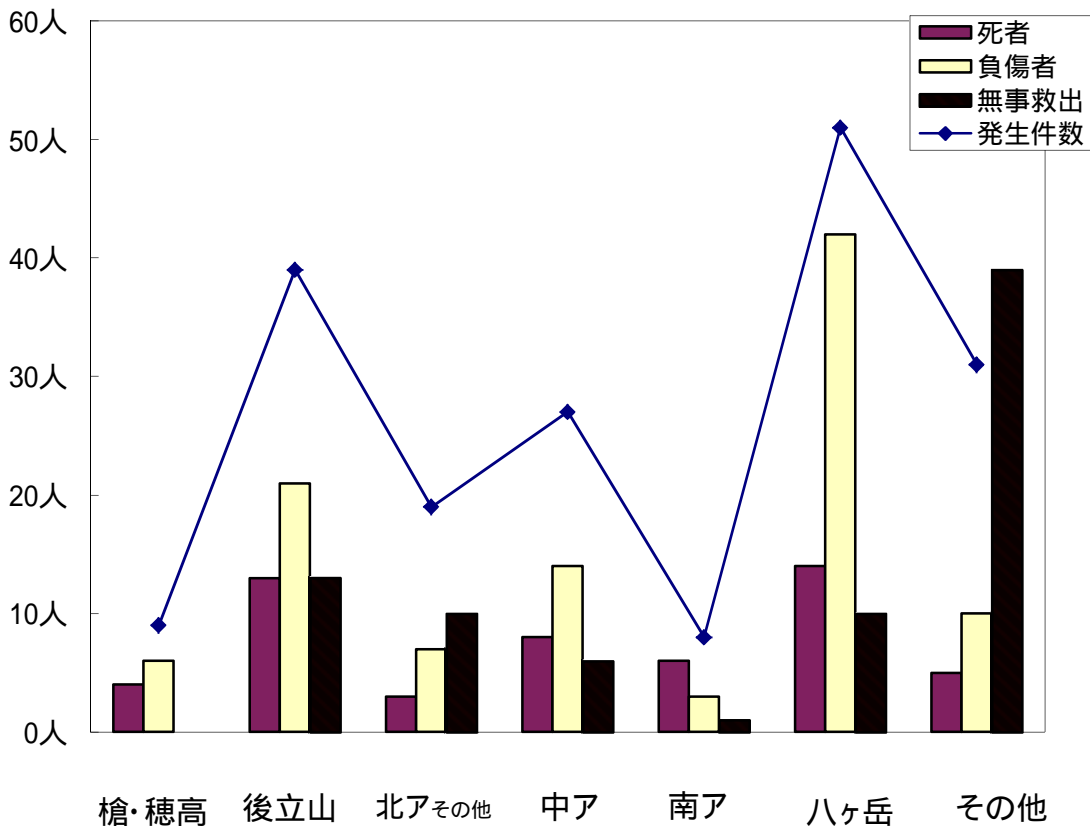
<http://www.mt-compass.com>



家族や友人に
登山計画を託しましょう

山域別冬山遭難発生状況

過去5年間（平成25年～平成29年）の累計



山域別		発生件数	死者	負傷者	無事救出	計
北	槍・穂高連峰	9	4	6	0	10
	後立山連峰	39	13	21	13	47
ア	その他	19	3	7	10	20
中央アルプス		27	8	14	6	28
南アルプス		8	6	3	1	10
八ヶ岳連峰		51	14	42	10	66
その他の山岳		31	5	10	39	54
合計		184	53	103	79	235

北アルプスの後立山連峰周辺ではバックカントリースキー中の道迷いによる行動不能、転倒による負傷、雪崩による行方不明等の遭難が増加しています。

八ヶ岳は、アプローチが比較的容易な山域として人気がありますが、凍結や積雪のある急峻な尾根のルートが多いため、滑落等の遭難が多発しています。また晴天でも稜線等で受ける強風は低体温症に陥るおそれがあり注意が必要です。毎年のようにバリエーションルートでの滑落事故が発生しています。自分の実力に見合ったルート選択を心がけましょう。

中央アルプスではロープウェイを利用して千畳敷から比較的容易に稜線にアプローチができるため、準備や経験不足の登山者が遭難する傾向にあります。冬季の宝剣岳及び木曾駒ヶ岳周辺の稜線は滑落の危険の高い熟達者向きのコースです。初級者や単独での入山は控えて下さい。

天気概況

3か月予報（平成29年11月24日気象庁発表）

関東甲信越地方	
12月	平年と同様に晴れの日が多い。 気温は平年並か低い。 降水量は平年並。
1月	平年と同様に晴れの日が多い。 気温は平年並。 降水量は平年並か少ない。
2月	平年と同様に晴れの日が多い。 気温は平年並。 降水量は平年並か少ない。



天候判断は重要です！！

長野県の北部（日本海寄り）と南部（太平洋寄り）では、冬季の気候に大きな違いがありますが、いずれの山域でも気象の影響による遭難が後を絶ちません。

稜線上で強風、寒気等により低体温症となったり、積雪状況や気温の変化により雪崩が発生し、巻き込まれる遭難が発生しています。

冬山では、悪天候が予想される際に「前進」か「停滞」か、あるいは「撤退」するか状況判断が重要です。判断を誤ると低体温症や食糧不足等に陥って遭難するケースも考えられます。入山前に最新の気象情報をチェックするとともに入山中も携帯電話やラジオ等で気象情報の入手に努めましょう。

また、悪天候等で予定どおり行動ができないことを想定して、計画段階から必ず予備日を設けるようにしましょう。

冬山では凍傷や低体温症になるリスクが高くなります。

吹きさらしの稜線や風雪時は、長時間の行動を控え、安全な場所で待機し、場合によっては撤退も考え、無理のない行動をしましょう。

槍・穂高連峰

ア 積雪の状況

山 岳 (地 籍)	年 末 年 始 の 平 年 量 (m)
上高地、徳沢園一帯	0.5 ~ 1.0
岳沢、涸沢、槍沢 (雪崩多発)	2.0 ~ 3.0
西穂山荘一帯	1.0 ~ 1.5
穂高連峰稜線	0.5 ~ 1.5
槍ヶ岳、西岳一帯	0.5 ~ 1.5
燕岳、大天井岳一帯	0.5 ~ 1.5
蝶ヶ岳、常念岳一帯	0.5 ~ 1.5
乗鞍岳位ヶ原一帯	1.5 ~ 2.0

※ 雪びは、例年岐阜県側からの強風により、稜線で長野県側に、横尾尾根は槍沢側に大きく張り出します。

イ 雪崩の危険箇所

岳沢・涸沢・槍沢一帯、横尾本谷、千丈沢、天上沢、大天井岳東斜面、一の沢、県道上高地公園線、県道中房線（宮城ゲート～中房温泉）

ウ 迷いやすい場所

奥穂高岳山頂一帯、蝶ヶ岳山頂一帯、大天井岳一帯、中岳から大喰岳一帯、乗鞍岳一帯は、荒天の視界不良時は特に注意。

エ 登山相談所の開設予定

- ・ 宮城ゲート前（予定） 12月28日 ~ 12月30日
- ・ 中の湯釜トンネル前 12月28日 ~ 12月31日

オ 交通機関等

- バス
 - ・ 新島々駅～乗鞍高原
 - ・ 松本バスターミナル～岐阜県高山市
 - ・ 松本バスターミナル～（平湯乗換え）岐阜県新穂高
- アルピコ交通株式会社 (0263-28-3111)
- タクシー
地元の各タクシー会社に要確認
 - 冬期閉鎖道路
 - ・ 県道上高地公園線
 - ※中ノ湯一帯は駐車厳禁（登山者車両は沢渡駐車場へ）
 - ・ 県道槍ヶ岳矢村線（中房線）宮城ゲート～中房温泉



カ その他

焼岳及び乗鞍岳は活火山で、平成29年11月30日現在、焼岳は気象庁が発表する「噴火警戒レベル1」、乗鞍岳は警戒レベルの指定はありませんが「活火山であることに留意」となっています。

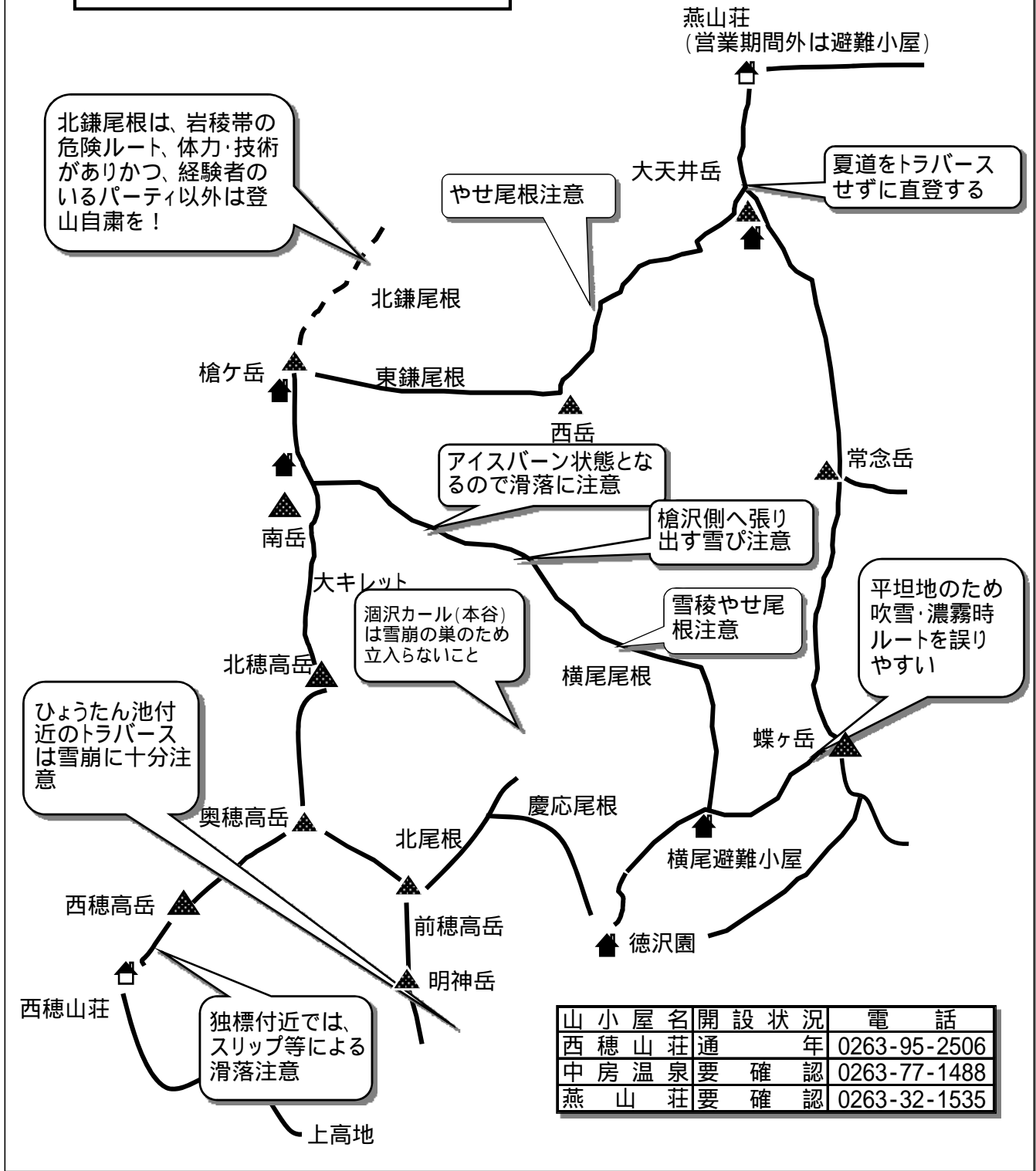
警戒レベルは変更になる場合があることから、必ず入山前に情報を確認して下さい。

槍・穂高連峰

凡 例

-  営業山小屋
-  冬期避難小屋

涸沢・岳沢・槍沢などの各沢筋や急斜面などは雪崩の多発地帯。不用意な立入りは危険！



山小屋名	開設状況	電話
西穂山荘	通年	0263-95-2506
中房温泉	要確認	0263-77-1488
燕山荘	要確認	0263-32-1535

後立山連峰

ア 積雪の状況

山岳(地籍)	年末年始の平年量(m)
爺ヶ岳、鹿島槍ヶ岳	1.0 ~ 2.0
赤岩尾根、遠見尾根	1.0 ~ 1.5
五竜岳、唐松岳	1.0 ~ 2.0
八方池山荘	1.0 ~ 1.5
白馬岳	1.0 ~ 2.0
拇池ｽｷｰ場拇の森	1.0 ~ 2.0

※ 雪ぴは、例年富山県側からの強風により、稜線で長野県側に大きく張り出します。

イ 雪崩の危険箇所

針ノ木雪渓、扇沢、カクネ里、唐松沢、鑓温泉、白馬大雪渓など各沢筋。

ウ 迷いやすい場所

裏銀座コース、遠見尾根(地蔵の頭付近)、八方尾根(八方池山荘～丸山までの間)、白馬大池一帯、天狗原一帯は、荒天の視界不良時は特に注意。

エ 登山相談所の開設予定(12月28日～31日)

- ・ JR信濃大町駅前
- ・ 七倉登山相談所
- ・ JR白馬駅前
- ・ 五竜ゴンドラ駅
- ・ 八方ゴンドラ駅
- ・ 拇池ゴンドラ駅

オ 交通機関等

○ バスの運行

- ・ JR信濃大町駅～日向山 北アルプス交通とアルピコ交通の共同運行(0261-22-0799)
 - ・ 八方バスターミナル～八方
 - ・ JR白馬駅～拇池
 - ・ JR長野駅～八方
 - ・ JR長野駅～八方～拇池
- } アルピコ交通白馬営業所(0261-72-3155)

ゴンドラリフト	五竜遠見ｽｷｰ場	八方尾根ｽｷｰ場	拇池ｽｷｰ場
運行時間	8:15～16:30	8:00～16:40	8:00～16:30
問い合わせ先	0261-75-2101	0261-72-3280	0261-83-2255

(天候により最終時間変更の場合あり)

カ その他

後立山連峰では、登山者や山スキーヤー等が強風や吹雪の中で、道に迷ったり低体温症となる遭難が発生しています。

また、バックカントリースキーは雪崩の危険があります。

後立山連峰

凡例

- 営業山小屋
- 冬期避難小屋

この山域では冬型の気圧配置となった場合には吹雪など大荒れとなり、悪天候が長期間続く場合がありますので注意！

毎年、山スキー等によるゲレンデ外滑走による雪崩事故が発生しているので注意！

八峰キレットは、クライミングが必要な危険ルートで注意

スキー、ボードで滑走中、立木衝突多発、また悪天候時に迷いやすいので要注意！

雪崩に要注意！

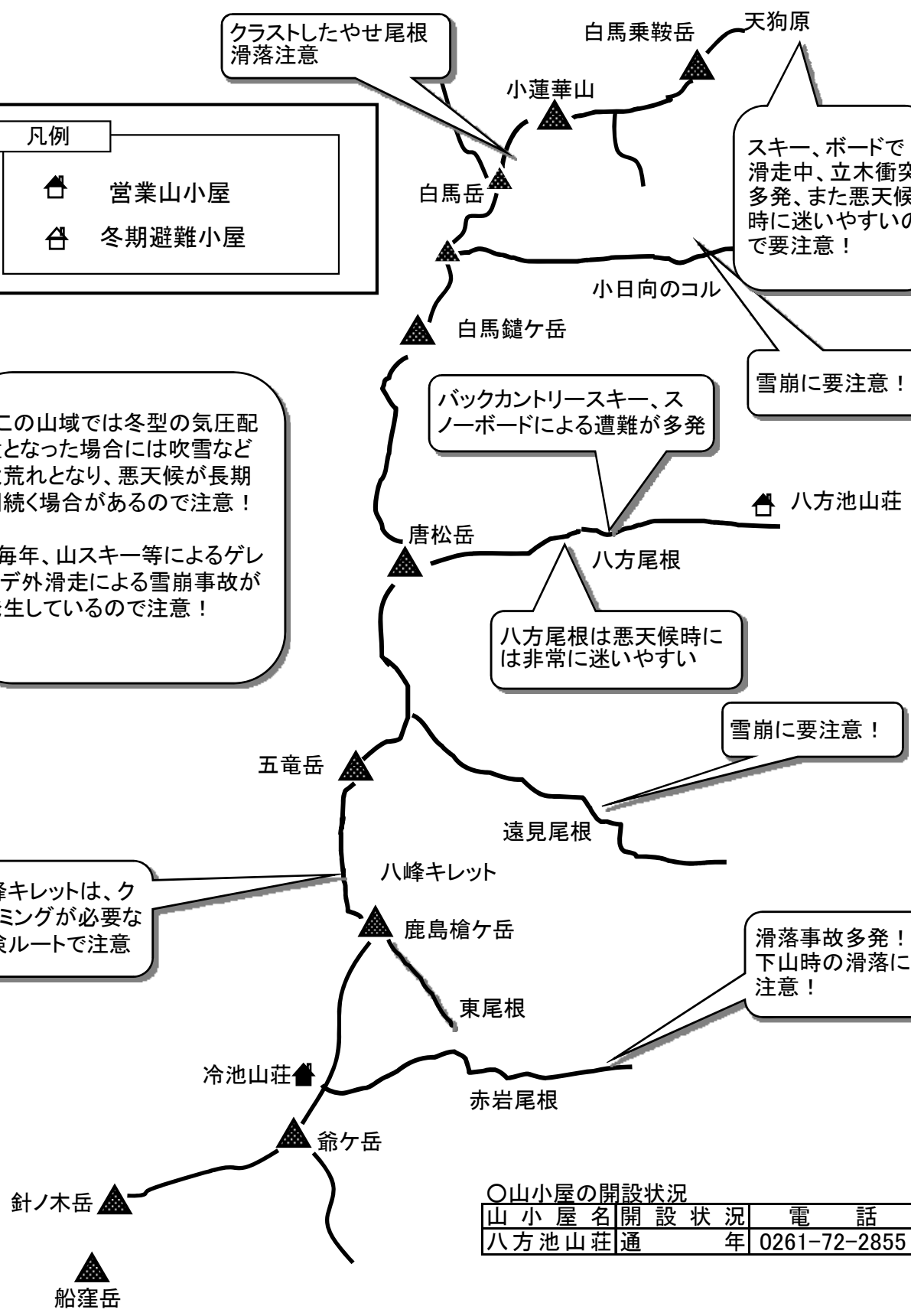
バックカントリースキー、スノーボードによる遭難が多発

八方尾根は悪天候時には非常に迷いやすい

雪崩に要注意！

滑落事故多発！下山時の滑落に注意！

クラストしたやせ尾根
滑落注意



○山小屋の開設状況

山小屋名	開設状況	電話
八方池山荘	通年	0261-72-2855

中央アルプス

ア 積雪の状況

山 岳 (地 籍)	年末年始の平年量 (m)
千畳敷カール一帯	1.0 ~ 1.5
稜線付近	0.3 ~ 1.0
木曾駒ヶ岳一帯	0.3 ~ 1.0

イ 雪崩の危険箇所

千畳敷カール及び各沢筋。特に千畳敷カール内では、過去に何度も雪崩遭難が発生。

ウ スリップの危険箇所

宝剣岳一帯(滑落の危険性大!!)。木曾駒ヶ岳往復は木曾側のトラバースルートは通行しないで稜線ルートを通ること。空木岳北稜(木曾殿越からの登りり)空木岳池山ルート(迷い尾根、大地獄、小地獄)。仙涯嶺、濁沢大峰～檜尾岳の間の岩場。檜尾根

宝剣岳、木曾駒ヶ岳は、滑落する危険が高いためピッケル、アイゼン、ザイルを必ず携行するとともにそれらの取扱いに習熟しておくこと。

エ 迷いやすい場所・コース

池山ルート of 迷い尾根。檜尾根(赤沢の頭付近)。宝剣岳～木曾駒ヶ岳、越百山付近は、荒天で視界不良時は特に注意。

オ 登山相談所の開設予定(年末年始)

- ・千畳敷相談所(ホテル千畳敷、ロープウェイ駅) 通年開設
12月16日, 23日, 29日～31日 1月4日～8日(相談員2名常駐)

カ 交通機関等

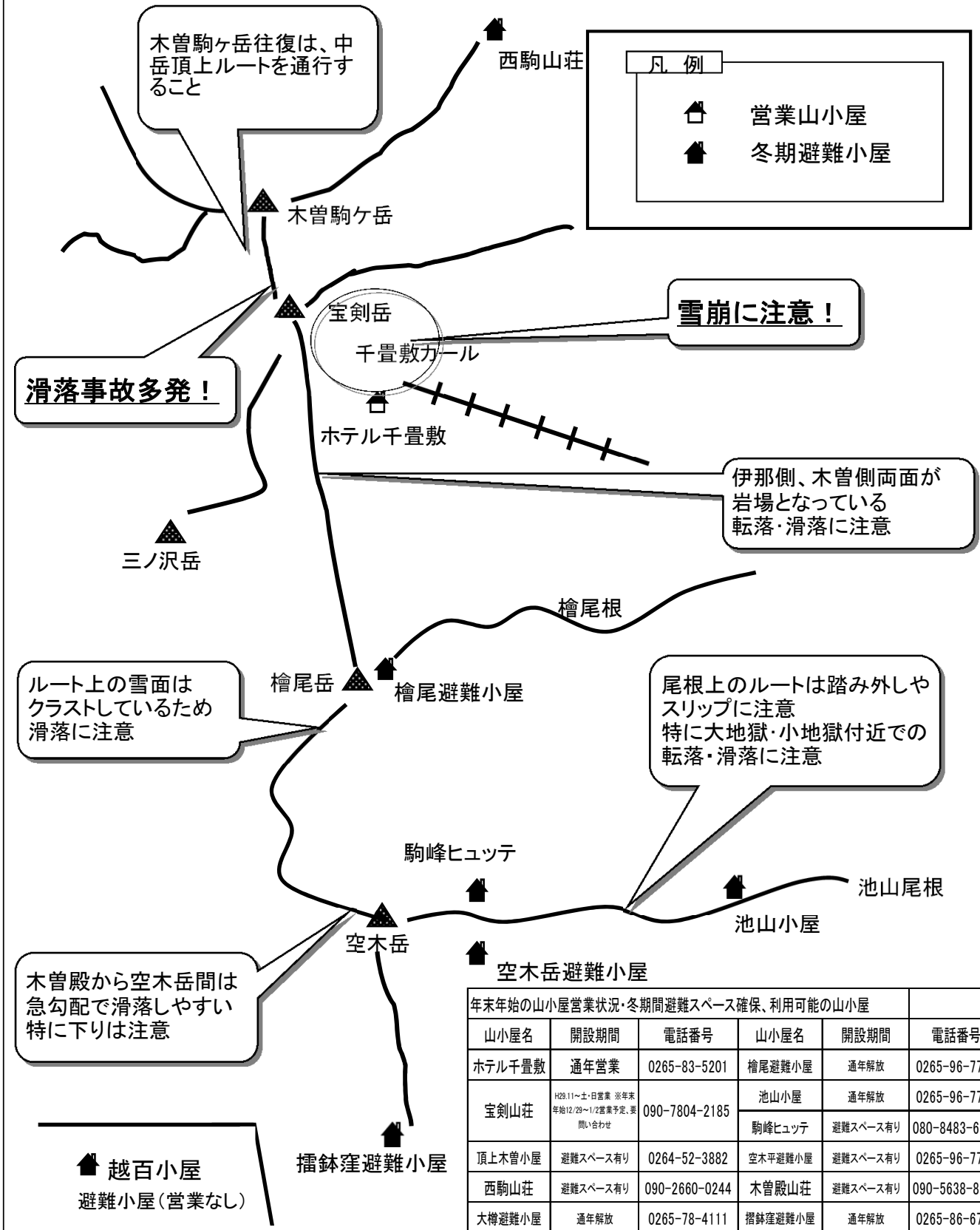
バスの運行

- ・JR駒ヶ根駅～しらび平 中央アルプス観光 (0265-83-3107)
- ・JR木曾福島～大原公民館 おんたけ交通 (0264-22-2444)
- ロープウェイ(通年)しらび平～千畳敷 (9時～16時)
- 中央アルプス観光 (0265-83-3107)

マイカー規制

県道駒ヶ岳公園線は、黒川平(新太田切発電所ゲート)～しらび平までマイカー通行禁止。菅の台の駐車場(有料)に駐車し路線バスを利用

中央アルプス



凡例

- 営業山小屋
- 冬期避難小屋

年末年始の山小屋営業状況・冬期間避難スペース確保、利用可能の山小屋

山小屋名	開設期間	電話番号	山小屋名	開設期間	電話番号
ホテル千畳敷	通年営業	0265-83-5201	檜尾避難小屋	通年解放	0265-96-7724
宝剣山荘	H29.11~土・日営業 ※年末年始12/29~1/2営業予定、要問い合わせ	090-7804-2185	池山小屋	通年解放	0265-96-7724
			駒峰ヒュッテ	避難スペース有り	080-8483-6649
頂上木曾小屋	避難スペース有り	0264-52-3882	空木平避難小屋	避難スペース有り	0265-96-7724
西駒山荘	避難スペース有り	090-2660-0244	木曾殿山荘	避難スペース有り	090-5638-8193
大樽避難小屋	通年解放	0265-78-4111	播鉢窪避難小屋	通年解放	0265-86-6780
伊勢滝避難小屋	通年解放	0265-85-5864	越百小屋	避難スペース有り	090-7699-9337

※ 積雪の状況等により、利用不可能になる小屋有り。

南アルプス

ア 積雪の状況

山 岳 (地 籍)	年末年始の平年量(m)
甲斐駒ヶ岳	0.5 ~ 1.5
仙丈ヶ岳	1.0 ~ 1.5
北沢峠	0.3 ~ 1.0
塩見岳	1.0 ~ 1.5
駒津峰	0.5 ~ 1.0
赤石岳～上河内岳	1.0 ~ 1.5

※ 雪ぴは、例年甲斐駒ヶ岳、仙丈ヶ岳、駒津峰などでは山梨県側へ、塩見岳や荒川岳では長野県側へ、小赤石岳では静岡県側へそれぞれ張り出します。荒天時はマイナス20度、風速20m以上になります。

イ 雪崩の危険箇所

鋸岳第1高点～第2高点の間の下部、甲斐駒ヶ岳六方石～摩利支天、仙丈ヶ岳大平山荘～藪沢新道、仙丈ヶ岳五合目～馬の背の間は特に危険性が高く立入らないこと。荒川岳頂上付近及び中腹南面、大聖寺平直下、塩見岳天狗岩周辺、赤石岳西稜、百間平付近大沢岳頂上付近、兎岳東南稜、上河内岳頂上付近も要注意。

ウ 迷いやすい場所

各頂上付近、稜線では積雪により登山道が判然としないため荒天で視界不良時には特に注意。

甲斐駒ヶ岳一帯、仙丈ヶ岳一帯、塩見岳一帯、荒川小屋～大聖寺平～赤石岳小渋広河原への下山分岐、面平、三吉平一帯は荒天時は特に注意。

エ 登山相談所の開設予定（年末年始）

- ・戸台の河原
- ・遠山郷観光協会 0260-34-1071

オ 交通機関

○ バスの運行(問い合わせ先)



- ・ JR伊那北駅～伊那里方面 JRバス関東(0265-73-7171)
- ・ JR伊那大島駅～大鹿村鹿塩・大河原行き 伊那バス (0265-72-5111)
- ・ JR平岡駅～和田行き 信南交通 (0265-24-0009)

カ その他

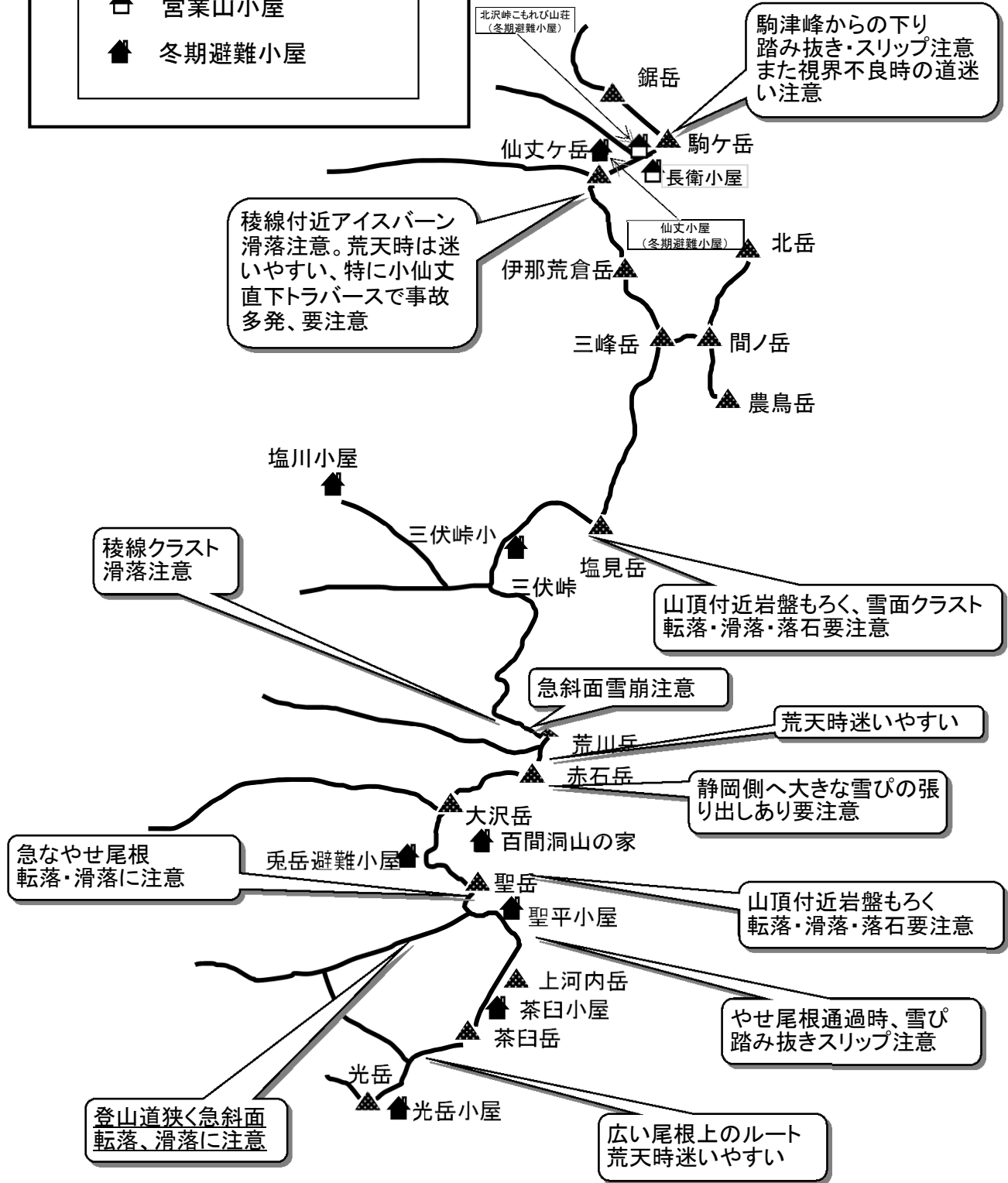
- ・大沢岳登山口に通じる林道は当分の間通行止め。
- ・しらびそ峠方面道路は、冬期間閉鎖(4月上旬まで)
- ・北又渡から便ヶ島方面は路肩崩壊のため通行の際は注意

南アルプス

凡例

-  営業山小屋
-  冬期避難小屋

山小屋名	開設状況	電話
長衛小屋 完全予約制 素泊まりのみ	12/29~1/2	090-2227-0360
		期間外 090-8485-2967
北沢峠こもれび山荘 (完全予約制)	12/23~1/9	080-8760-4367 期間外 0265-94-6001



八ヶ岳連峰

ア 積雪の状況

山 岳	年末年始の平年量(m)
赤岳鉱泉一帯	0.3 ~ 0.8
南八ヶ岳稜線	0.2 ~ 0.5
北八ヶ岳一帯	0.5 ~ 1.0

雪ぴは例年、硫黄岳～赤岳間や東天狗岳の稜線で佐久側（東側）に張り出します。

イ 雪崩の危険箇所

横岳一帯（アイスクライミング対象の沢筋）、天狗岳の佐久側、阿弥陀岳～中岳周辺の各沢筋、大天狗～小天狗までの県界尾根

過去には、阿弥陀岳直下及び中山尾根上部の各沢筋や、赤岩の頭付近の斜面において雪崩による遭難が発生しています。特に降雪後や気温上昇時には表層雪崩の危険性が高くなるので慎重に行動してください。

ウ スリップの危険箇所

南八ヶ岳の各頂上及び稜線一帯、天狗岳周辺、北横岳～双子池、將軍平～蓼科山頂

エ 登山相談所の開設予定(年末年始)

- ・美濃戸口、奥蓼科
- ・稲子湯唐沢橋

オ 交通機関等

バスの運行

- ・JR茅野駅～美濃戸口
 - ・JR茅野駅～奥蓼科
- 北八ヶ岳ロープウェイ [通年運行 9時～16時] (0266-67-2009)
- 国道299号線は4月下旬まで通行止め


カ その他

八ヶ岳連峰はアプローチが容易なことから、冬山の入門コースとして人気がありますが、稜線付近は西風が強く、凍結した斜面や岩場が連続します。確実な技術としっかりとした冬山装備が必要です。

毎年、バリエーションルートでの滑落遭難が発生しています自分の実力に見合ったルート選択を心がけてください。

八ヶ岳連峰

凡例

 営業山小屋

急斜面や沢筋で、表層雪崩に注意！

アイスバーン状態
転落・滑落に注意

悪天時迷いやすい
ので注意

クラストしたやせ尾根
転落・滑落に注意

目標が少なく迷いやすい注意

大同心・小同心等、横岳西側一帯のバリエーションルートは岩がもろい場所あり。要注

硫黄岳～横岳間は岩稜と雪壁のミックス。慎重な歩行を。

地藏尾根上部は急な岩稜歩行時は滑落に要注意

阿弥陀岳南稜
滑落に要注意！

山小屋開設状況(予定)

必ず事前確認を！

山小屋名	開設状況	電話	山小屋名	開設状況	電話
北横岳ヒュッテ	通年(要予約)	090-7710-2889	赤岳鉱泉	通年	090-4824-9986
縞枯山荘	通年	0266-67-5100	行者小屋	12/21～1/5	090-4740-3808
麦草ヒュッテ	通年	090-7426-0036	本沢温泉	通年	090-3140-7312
青苔荘	通年	090-1423-2725	唐沢鉱泉	1月中旬まで(要確認)	0266-76-2525
高見石小屋	通年	0467-87-0549	赤岳天望荘	12/21～2/22	0266-58-7220
稲子湯	通年	0267-93-2262	夏沢鉱泉	通年	090-4158-4545
しらびそ小屋	通年	0267-96-2165	根石山荘	12/27～1/3	090-4158-4544
黒百合ヒュッテ	通年	0266-72-3613			

戸 隠 連 峰

ア 積雪の状況

山 岳	年末年始の平年量 (m)
戸 隠 山	1.0 ~ 1.5
西 岳	1.0 ~ 1.5
高 妻 山	1.0 ~ 1.5
黒 姫 山	1.0 ~ 1.5

イ 雪崩・スリップ等の危険箇所

西岳一帯、蟻の戸渡

西岳～本院岳一帯、本院岳～八方睨～一不動、表山百間長屋～西窟、稜線上の斜面及び帯岩、大洞沢、八方睨～西岳の分岐、西岳P1尾根～上楠川への下りコース(猿の踊り場～天狗原)、高妻山八丁ダルミから上部

九頭龍山手前、一不動付近は裾花川方面に、西岳P1の下りは鬼無里方面(P2、P3方面)に迷いやすいので注意

黒姫山、佐渡山付近ではバックカントリスキー中の道迷い遭難が発生しているので視界不良時等は注意が必要。

ウ バスの運行(問い合わせ先)

長野バスターミナル～戸隠スキー場 川中島バス(026-254-6000)

エ その他

戸隠は、標高が低くアプローチは短いが、気象条件は北アルプスと変わらないので、天候や積雪状況をよく見極めて入山すること。

志 賀 高 原

ア 積雪の状況

年末年始は、平年1.0m前後

イ 雪崩の危険箇所

岩菅山ノッキリ付近、笠岳松尾根、横手山横吊付近で発生が予想される。

ウ 迷いやすい場所

焼額山スキー場～竜王ツアーコース、渋峠～山田牧場ツアーコース
一ノ瀬コースは、視界不良時は特に注意

横手山(ガラン沢方面)の立入禁止区域に迷い込みやすいので注意。

エ バスの運行(問い合わせ先)

・長野電鉄湯田中駅～硯川・奥志賀 長電バス(0269-33-2563)

菅平・湯の丸高原

ア 積雪の状況

根子岳、四阿山一帯で、年末年始は平年0.5～1.0m

湯ノ丸山、烏帽子岳で、年末年始は平年0.3～0.5m

雪ぴは、例年根子岳、四阿山とも北西側へ、烏帽子岳は北東側へ張り出す。

イ 危険箇所

根子岳～四阿山縦走コース、烏帽子岳尾根付近はスリップしやすいので注意。

湯ノ丸山頂～角間峠、烏帽子岳山頂～真田方面、四阿山頂～群馬県パルコル孺恋スキー場と菅平高原・四阿高原方面は迷いやすいので注意。

ウ 登山相談の開設予定

- ・菅平高原国際リゾートセンター (冬期間) (0268-74-2003)
- ・湯の丸高原ホテル (通年) (0268-62-0376)
- ・ロッチ花紋 (通年) (0268-64-3377)

エ バスの運行(問い合わせ先)

- ・JR上田駅～菅平高原 上田バス (0268-22-1504)
 - ・しなの鉄道小諸駅～湯ノ丸 千曲バス (0267-22-2100)
- (運行日の確認を)

浅間連峰

ア 浅間山の登山規制

浅間山は、平成29年11月30日現在、気象庁が発表する「噴火警戒レベル2」で、入山が規制されています。

警戒レベルは変更になる場合があることから、必ず入山前に情報を確認してください。

詳しくは、

小諸市役所 (0267-22-1700)

軽井沢町役場 (0267-45-8111)

へお問い合わせください。

御 嶽 山

ア 御嶽山の登山規制

御嶽山は平成26年9月27日に水蒸気噴火が発生し、平成29年11月30日現在、気象庁が発表する「噴火警戒レベル1」で、入山が規制されています。

規制エリアは変更になる場合があることから、必ず入山前に情報を確認してください。

詳しくは、

木曾町役場 (0264 - 22 - 3000)

王滝村役場 (0264 - 48 - 2001)

へお問い合わせ下さい。

奥 秩 父

ア 積雪の状況

奥秩父連峰一帯の頂上及び稜線で、年末年始は平年0.3～0.6m

イ 危険箇所 (迷いやすい場所)

金峰山小屋下方の樹林帯は、登山道が積雪で埋まると迷いやすい。

ウ バスの運行

・JR信濃川上駅～梓山・川端下 川上村営バス(0267-97-2121)

活火山とは...

火山噴火予知連絡会は、活火山を「概ね過去1万年以内に噴火した火山及び現在活発な噴火活動のある火山」を定義しています。

日本には、110の活火山(平成23年6月現在)があり、そのうち長野県内及び近隣には10の活火山があります。

長野県内の火山

浅間山、御嶽山、焼岳、乗鞍岳、アカングナ山、横岳

近隣の火山

草津白根山、新潟焼山、妙高山、弥陀ヶ原

山岳ヘルメットを着用しましょう！

県遭対協では、平成25年度から滑落、転落、転倒事故の多い山域を「山岳ヘルメット着用奨励山域」に指定し、登山時のヘルメット着用を呼びかけています。積雪期の登山はスリップによる滑落の可能性が高まります。ロープで安全を確保するとともに、ヘルメットを着用し頭部を守りましょう。

ヘルメット着用の効果が認められた遭難事故の実例



平成26年1月

八ヶ岳連峰阿弥陀岳から行者小屋方面に向けて下山中、立場沢方面に約300m滑落。

腰部を骨折する重傷を負うも、ヘルメットを着用しており、頭部の負傷なし。



頭部のヘルメットを確認したところ、大きなくぼみがあり、衝撃の激しさを表しています。

もしヘルメットを着用していなければ…

緊急時を想定した装備品を携行しましょう！



上の写真は、北アルプス縦走中に滑落した遭難者が、滑落現場で雪洞を掘り携行していたツエルト（簡易テント）を被ってビバークをした翌朝の姿です。その後、厳寒を一晚耐え、ヘリコプターにより救助されました。

冬山では、遭難が発生した際に、雪崩の危険や天候等により救助ヘリや救助隊が容易に近づけない場合があります。

日帰りのスキーや登山であっても、必ず緊急時に対応できる装備品を携行しましょう。



冬季装備品の例

冬山登山は夏山に比べて携行する装備品が増え、またアイゼンやピッケル等の重量のある装備品もあるため、全体的に荷物が重くなります。

荷物の軽量化は体力の余分な消耗を防ぎますが、必要な装備品を削ってまで軽量化することはアクシデントに遭遇した際に大きなリスクを伴います。

入山前に必要な装備品を十分に吟味するとともに、装備品を使いこなせるよう事前にトレーニングを行いましょう。

もしも遭難してしまったら...

登山中、予期せぬアクシデントにより行動不能となり、仲間内での救助や自力下山ができないと判断した場合は、救助要請をすることになります。

現在は山中でも携帯電話の通話エリアが広がり、携帯電話による救助要請が多くなりましたが、携帯電話が通じない場所では通りがかりの登山者や仲間に救助要請を託すことになります。

以下の項目は救助要請時に救助者側が必要になる情報です。あらかじめ項目に沿った記入式のメモ等を作成しておくとい良いでしょう。

また、単独登山で遭難して救助要請ができない場合は登山届が唯一の手掛かりになります。事前に家族や友人等に登山計画を託しましょう。なお、長野県では条例により県知事あてに登山計画書の提出が義務付けられています。事前に登山計画書を作成し提出しましょう。

救助要請時に伝える事項

遭難者本人に関すること

- ・ 傷病の部位、程度
- ・ 氏名、年齢、住所、携帯電話番号
- ・ 緊急連絡先
- ・ 着衣等の色（帽子・上衣・下衣・ザック）
- ・ 通信手段と電池残量
- ・ ビバーク装備の有無

現場の状況に関すること

- ・ 天候、視界（上空と水平）、風の強さ
- ・ 場所

具体的な目標物による指示 「 登山口と 分岐の間」

GPS 端末による緯度経度など

その他

- ・ 通報者の氏名、連絡先（第3者や仲間による要請の場合）
- ・ 登山日程、今後の行動予定
- ・ 登山届の提出の有無
- ・ 山岳保険加入の有無 など



安全な登山を Safety Mountaineering



雪崩死亡事故を考える

本格的な冬山シーズンを迎え、いろいろな山行計画を立てている方も多いと思います。冬季山岳の危険である雪崩を、皆さまにお考えいただくヒントとして雪崩死亡事故のデータを整理しました。

年平均6件9人 8割がレクリエーション

過去27年間で152件の雪崩死亡事故が発生し、245名が亡くなっています。年平均6件の死亡事故が起こり、9人が亡くなることになります。死者の8割をレクリエーションが占めており、積雪が不安定な期間と週末の好天などが重なると死亡事故が多発する傾向があります。一方、著しい暖冬少雪の年は死者数が減少します。昨シーズンは14件の雪崩死亡事故が発生し、21名が亡くなりました。件数の半分が登山者によるもので、死者数は16名を数え、その多くが雪崩ビーコンを所持していませんでした。→[図1](#)

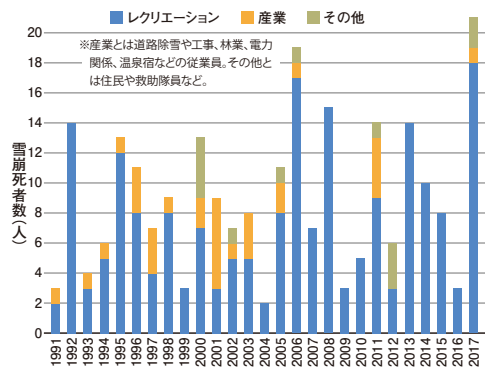


図1: 雪崩死者数の推移 (1991-2017)

登山の死者が減り

滑走での死者が増加する傾向

レクリエーションのカテゴリにおける山岳での雪崩死者数を5年ごとまとめました。これにより、登山の死者が減り、滑走での死者が増えていることがわかります。この雪崩死者において、登山の8割、滑走の4割は、山岳会や大学山岳部などの組織に属した方です。また、滑走者においては、バックカントリー初級者の死者はとて最少く、一般的に「経験ある」と表現される熱心な山岳ユーザーが典型例です。→図2

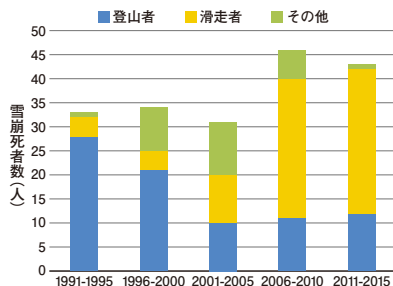


図2: 山岳における雪崩死者の活動別推移 (1991-2015)

死者の8割が男性

30～40代で半数を占める

レクリエーションのカテゴリにおける雪崩死者の8割が男性です。また、年齢構成をみると30代～40代で死者の半数を占め、夏山の死者の傾向とは大きな違いとなっています。最年少は18歳、最年長は76歳です。また、24歳以下の死者の半数が大学生です。→図3

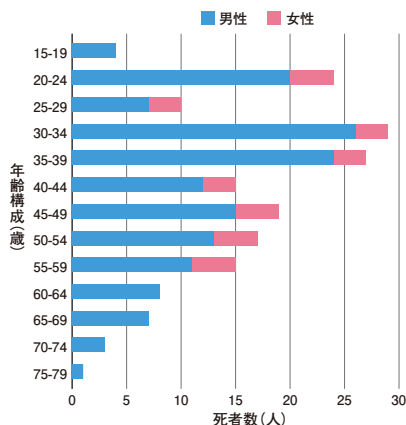


図3: レクリエーションにおける死者の年齢構成 (1991-2015)

山岳での死亡事故の7割で

複数人が雪崩に巻き込まれている

山岳での雪崩死亡事故において、一つの雪崩に同時に複数の人が巻き込まれるケースが7割を占めます。雪崩地形とグループマネジメントの整合が悪いと、事故は大きなものとなり、捜索救助活動は困難を極め、生存救出の可能性も下がります。休憩する時は雪崩地形を外す、雪崩の危険に曝される場所では間隔を空けるといった、昔から指摘されている行動様式を守ることが大切です。→図4

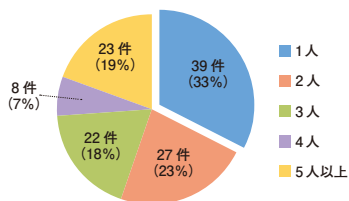


図4: 山岳での雪崩死亡事故における雪崩遭遇人数の割合 (1991-2015)

登山の死者の9割が

雪崩ビーコンを携帯していない

最近10年間のデータによると、登山者の死者の9割がビーコンを装着していません。1993年に国産の雪崩ビーコンが発売され、その年の1月には国内初の生存救出事例があります。そして、90年代後半には、複数の海外メーカーの製品が手軽に入手できるようになっています。プローブラインによる捜索は20人を用いても、100m×100mの範囲の粗い捜索をするのに4時間、丁寧な方法であれば20時間も掛かるという調査結果があります。左頁の写真は、白馬大雪渓で発生した雪崩事故において、ビーコンを装着していない登山者の捜索にあたる長野県警察の隊員です。→図5

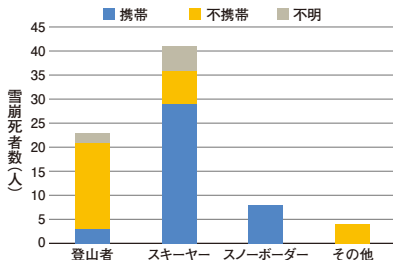


図5: 雪崩死者におけるビーコンの携帯状況 (2007-2016)

データ: 日本雪崩ネットワーク調べによる



信州 山のプロフェッショナル

長野県の山岳地域で発生した遭難事例を原則1週間ごとにお伝えしている「島崎三歩の山岳通信」。その特別連載として、季節ごとに発行する「山岳情報」に登場！

信州の山で多方面に活躍する“プロフェッショナル”の方々の声を、皆様にお届けします！（聞き手：編集部）

Vol. 2 “山の守り人”のプロフェッショナル

北アルプス南部地区山岳遭難防止対策協会 救助隊長
北アルプス山小屋友交会 会長
横尾山荘 代表取締役 山田 直さん

<プロフィール>

学生時代から岩壁登攀に傾倒し総合的な登山を経験。近年は登山文化の継承、安全登山の普及に努め、周辺登山道の整備にも尽力。平成29年 北ア南部地区遭対協救助隊長に就任。



「時代が豊かになっても、山の険しさは変わらない」(山田)

-登山者に人気の槍・穂高連峰の登山口にある山小屋のご主人であると同時に、地区の民間救助隊の隊長でもある山田さん。

山小屋と救助隊という2つの視点から登山者を一番近くで見続けてきて、最近の登山者の傾向、特徴などでお気づきの点はありますか？

山田 日本を代表する山岳観光地である上高地、そこから3時間歩いたところにある「横尾」で山小屋を営んでいます。私が山小屋の仕事に就いて三十余年になるのですが、十数年前から登山者層が変わりました。昔は山岳会などのグループ登山が主体でしたが、近年は、やはり個人でいらっしゃる方、いわゆる未組織登山者と言われる方々が多いと感じています。

-未組織登山者の方は、具体的にどのようなリスクがあるのでしょうか？

山田 組織に属さない方は、登山の情報を雑誌やインターネット、登山用品店などで入手していると思いますが、その場合、登山に必要な知識や技術を正しく、しっかりと学ぶ機会がありません。これだと、正しい知識を得られず、技術も向上しないために、“自分の体力、技術に合った山”の判断ができないまま、日本有数の厳しい山岳である槍・穂高連峰に来てしまう、という現状があると感じています。



山小屋だけでなく、登山道整備などを通して登山者の安全を守ってくれている。

-山小屋のご主人として多くの登山者を見てきて、具体的に「これは危ないな」と感じるような登山者の方はいらっしゃいましたか？

山田 今シーズンも、8月のある雨の降りしきる日の夕方、レインウェアを着用せず、加えて地図もヘッドランプも持たないで濡れの登山者と横尾で出会いました。どこに行くかと聞くと「このまま槍ヶ岳までいく」と答えられましたが、到底無事にたどり着ける様子ではありませんでしたので、その場で上高地に引き返すように指導しました。一歩間違えば遭難してしまうような方も、大勢の中には見受けられます。それは装備不足だったり体力不足だったりしますが、時代がいくら豊かで便利になっても、山の険しさは変わりません。登山者がしっかり準備するしかないのです。

「事前に山をしっかり調べて計画を立てることが、山の楽しみの一つ」(山田)

-準備というところでは、平成28年7月から「長野県登山安全条例」に基づいて登山計画書の提出が義務化されましたね。横尾は多くの登山者が行き交う場所でもあります。登山者の変化や、条例の効果は感じますか？

山田 条例によって、横尾は「指定登山口」に指定されたので「ここから先は山に入るんだぞ」という緊張感を持っていただけるようになったと思います。しかし、登山計画書はただ単にその場で書いて「提出すればいい」のではなく、本来は「事前に自分でしっかり調べて計画を立てる」ことが最も大切です、それが山の楽しみの一つでもあると思っています。

横尾山荘でも、シーズン中はたくさんの登山計画書をお預かりしますが、しっかり作ってくれた計画書は受け取るこちらとしても「この登山者は大丈夫だな」と嬉しくなりますね。

-登山者が安全に山を楽しむために、アドバイスをお願いします。

山田 登山は本来、自らの知識、技術とともに“ステップアップ”していくものです。槍・穂高連峰に登りたいと考えた際には、当然踏むべき段階があって、しっかりと実力をつけながらレベルの高い山を目指す必要があります。そのような“登山の総合力”は突然備わるものではありません。山に行く回数が増えるに従い、自然のすばらしさを体験しながら、様々な知識が増えて、技術が身につけて、それが安全登山につながっていくものだと考えています。

信州には、ステップアップしながら楽しめる魅力的な山がたくさんあります。それぞれのペースで、無理をせずに、思い思いの登山を楽しんでいただきたいですね。



山小屋主人と救助隊長、両方の役割を果たし続ける山田さん。登山者が安全に山を楽しむよう、常に見守ってくれている。

-長年にわたって登山者を見守る山田さんの熱い想いをお聞きました。山小屋での楽しいひと時も、登山の大きな魅力ですね。ステップアップしながら、信州の山を安全に楽しみま

しょう！

信州登山案内人

「信州登山案内人」は、長野県が実施する筆記・実技試験に合格し、長野県知事の登録を受けた山岳ガイドです。以下の4つの能力と知識を兼ね備えており、はじめての登山からレベルアップしたい登山まで、楽しく安心・安全で充実した登山をお手伝いします。

●信州登山案内人の能力・知識●



1

安全確保能力

ガイドの基本であり、最も大切な「判断力、技術力、統率力」などの安全確保能力を持っています。



2

登山に関する知識

読図、気象、救急法、動植物など、登山にまつわる知識が豊富です。



3

信州の山に関する知識

「信州の山」を楽しむための山の歴史や文化、登山史などの知識を持っています。



4

コミュニケーション能力

楽しくて安全な登山に大切なのが、信頼関係を築くこと。おもてなしの心で登山者の皆様をお迎えます。

●利用者の声●

案内人の方が下山の選択をしたときは、「あともう少しなのに」と思いましたが、その後みるみる天候が悪化して大荒れに。あとき下山の選択をしていただいて良かったです。(40代女性)

登山を始めたばかりで不安だったので、ガイドをお願いしました。自分では行けない場所や見過ごしてしまう場所も案内してもらって、感動を共有することができました。(20代女性)

●問い合わせ先●

	主なガイド山域	団体名	電話番号	備考
北アルプス	上高地、槍ヶ岳、穂高岳、常念岳 など	上高地登山案内人組合	0263-95-2044	11月中旬～4月下旬は冬期不通
	乗鞍岳、槍ヶ岳、穂高岳 など	乗鞍登山案内人組合	0263-93-2748	乗鞍高原温泉ユースホステル
	常念岳、槍ヶ岳、蝶ヶ岳 など	堀金登山案内人組合	090-7238-5112	
	常念岳、蝶ヶ岳 など	常念口登山案内人組合	0263-82-9363	安曇野市観光情報センター
	常念岳、蝶ヶ岳、燕岳 など	有明登山案内人組合	0263-82-9363	安曇野市観光情報センター
	針ノ木岳、鹿島槍ヶ岳、爺ヶ岳 など	大町登山案内人組合	0261-22-0190	大町市観光協会
	白馬岳、杓子岳、唐松岳 など	白馬山案内人組合	0261-72-7132	
	白馬岳、杓子岳、唐松岳、雨飾山 など	小谷村山案内人組合	0261-82-2585	小谷村観光商工課
中央・南アルプス	槍ヶ岳、穂高岳 など	信州まつもと山岳ガイド協会やまたみ	0263-34-1543	
	中央・南アルプス、御嶽山 など	南信州山岳ガイド協会	0265-83-9989	
	八ヶ岳	赤岳、横岳、天狗岳、蓼科山 など	八ヶ岳山岳ガイド協会	0551-36-2251
御嶽	御嶽山	御嶽黒沢口案内人組合	0264-22-4000	木曽町観光協会
北信五岳	戸隠山、高妻山、飯縄山、黒姫山 など	戸隠登山ガイド組合	090-5348-0540	
志賀高原	志賀高原、岩菅山 など	志賀高原ガイド組合	0269-34-2133	

料金の目安は、一日あたり30,000円程度ですが、行き先・時期・人数により変動いたします。詳しくは各団体までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】026-235-7251 sangaku@pref.nagano.lg.jp
長野県観光部山岳高原観光課山岳高原観光係 〒380-8570 長野市南長野字幅下 692-2



“登山計画書”を出して 信州の山へおいでよ!

日本を代表する山岳県としてふさわしい登山の安全対策を総合的に推進するため、「長野県登山安全条例」が制定されました。山に登る前にしっかりと計画を立て「山を知る」ことが、安全で楽しい登山につながります。

登山計画書は
WEBからの提出が
オススメだよ!



【島崎三步 特別隊員】

2005 石塚真一 / 小学館

登山計画書 Q & A

- Q1** なぜ作成・提出が必要なの？
事前に登山計画書を作成し提出することで、山の特性を知り十分な準備ができるため、遭難を防ぎ**安全で楽しい登山につながります**。また、万が一遭難した際には迅速な救助活動につながります。
- Q2** どの山に登るときに必要なの？
長野県内で指定された登山道を通行する際に必要です。詳しくは県ホームページで確認!
- Q3** いつ出すの？ 登山中も必要なの？
山に登る前、出発前に計画書を作成し、提出しましょう。また、県に提出するだけでなく、**家族にも知らせ**、登山中も携行しましょう。

さらなる安全な登山のために...

万が一に備えて、**山岳保険への加入**をおすすめします。県では、「**登山を安全に楽しむためのガイドライン**」を作成しました。ぜひ県ホームページからダウンロードして、登山の参考にしてください。

信州で登山を楽しまれる際には登山計画書の提出が必要です

提出方法 特に**WEBからの提出**が手軽でおすすめてです!

【WEBで提出】

- 1** 山と自然ネットワーク「コンパス」から 
- 2** 県ホームページの電子申請から 

【紙で提出】

- 3** 郵送、持参 提出先 長野県山岳高原観光課、長野県内の県地域振興局(10か所)
- 4** 登山ポストへの投函
登山ポストがない登山口もありますので注意!
- 5** FAX 03-6862-5035
コンビニからも送信できます

対象山域と代表的な山岳に関しては県ホームページで確認できます

【お問い合わせ・ご連絡は...】 **長野県観光部山岳高原観光課** 

〒380-8570 長野県長野市大字南長野字幅下 692-2
026-235-7251 ☒sangaku@pref.nagano.lg.jp

ホームページ <http://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/tozanjorei/tozanjorei.html>
山と自然ネットワーク コンパス <http://www.mt-compass.com/>



世界級リゾートへ、
ようこそ。山の信州

信州 DC



長野県PRキャラクター「アルクマイ(信州DC)」長野県アルクマ

7月 第4日曜日
【信州 山の日】
8月 11日
国民の祝日【山の日】
「山の日」は信州で自然を満喫しましょう!

